

普通会計財政健全化計画の 平成23年度(計画最終年度)までの執行状況について

計画最終年度である平成23年度決算時点において、「2. 実質公債費比率」、「3. 職員数」及び「4. 改善額」の各指標は、健全化計画で掲げた目標を達成しました。

一方、「1. 地方債残高」は目標を達成できませんでした。これは、20年秋以降の経済状況の悪化による大幅な収支不足への対応策として、やむを得ず計画を上回って市債を発行したことや、緊急的な経済対策を行ったことなどによるものです。

東日本大震災の発生以降、震災対策への取り組みなども重なり、依然として厳しい財政状況の中ですが、24年度以降についても、引き続き「横浜市中期4か年計画」(22～25年度)に掲げている目標に沿って改善を進めます。

1. 地方債現在高

(単位: 億円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	22,427	22,097	21,724	21,451	21,177
実績値 B	22,423	22,309	22,278	22,211	22,080
乖離値 C(A-B)	4	▲ 212	▲ 554	▲ 760	▲ 903

2. 実質公債費比率

(単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	27.7%	26.9%	24.9%	22.9%	21.0%
実績値 B	26.2%	20.6%	20.2%	19.1%	16.4%
乖離値 C(A-B)	1.5%	6.3%	4.7%	3.8%	¥0.0

3. 職員数

(単位: 人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	20,247	20,167	20,087	20,087	20,087
実績値 B	20,098	19,902	19,747	19,979	19,682
乖離値 C(A-B)	149	265	340	108	405

4. 改善額

(単位: 億円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	86	307	376	338	338
実績値 B	57	213	218	652	739
乖離値 C(B-A)	▲ 29	▲ 94	▲ 158	314	401